

A - 5 次の記述は、不純物半導体について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

4 個の価電子を持つシリコンや A に、3 個の価電子を持つインジウムを不純物として微量加えると、B 半導体を作ることができ、また、5 個の価電子を持つヒ素を不純物として微量加えると、C 半導体を作ることができる。

A	B	C
1 ゲルマニウム	N 形	P 形
2 ゲルマニウム	P 形	N 形
3 アルミニウム	N 形	P 形
4 アルミニウム	P 形	N 形

4 シリコン、ゲルマニウム 3 インジウム
5 ヒ素 P N

A - 6 次の記述は、発光ダイオード(LED)について述べたものである。このうち誤っているものを下の番号から選べ。

- 1 基本的な構造は、PN 接合の構造を持ったダイオードである。
- 2 使用するときの電圧及び電流は、最大定格より低い値にする。
- 3 電気のエネルギーにより光を発生する特性を利用する半導体素子である。
- 4 逆方向電圧を加えて、逆方向電流を流したときに発光する。

A - 7 増幅器の出力側において、基本波の電圧の実効値が 5 [V]、第二高調波の電圧の実効値が 120 [mV]、第三高調波の電圧の実効値が 90 [mV] であった。このときのひずみ率の値として、正しいものを下の番号から選べ。

$$1 \ 1 [\%] \quad 2 \ 2 [\%] \quad 3 \ 3 [\%] \quad 4 \ 4 [\%]$$

$$\sqrt{0.0225} \times \sqrt{\frac{225 + 1000}{5}} = \frac{0.15}{5} \times 0.03$$

$$\frac{\text{第二}^2 + \text{第三}^2}{5} = \frac{0.12^2 + 0.09^2}{5}$$

$$\frac{12}{240} \times 0.081 = 0.0144$$

$$0.0144 \times 0.0081 = 0.0081$$

$$0.0225$$

A - 8 次の記述は、無線通信機器に使用されている基本的な DSP (Digital Signal Processor) を用いたデジタル信号処理について述べたものである。□内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。

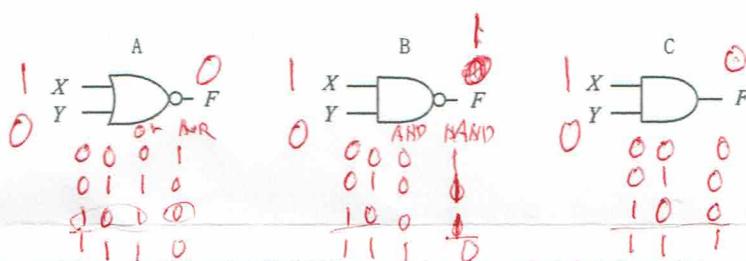
- (1) デジタル信号処理では、例えば音声のアナログ信号を A でデジタル信号に変換して DSP と呼ばれるデジタル信号処理専用のプロセッサに取り込む。
AD 5) 0.15
- (2) DSP は信号を B することにより、デジタルフィルタ等が実現できる。
- (3) 原理的に DSP は周囲温度の変化や電源電圧の変動に対し、特性の変化が C。

A	B	C
1 A-D 変換器	アナログ	AD
2 A-D 変換器	演算処理	起きにくい
3 D-A 変換器	位相変換	起きやすい
4 D-A 変換器	演算処理	起きやすい
	位相変換	起きにくい

アナログ → デジタル → 演算処理 → 位相変換 → アナログ

A - 9 図に示す各論理回路に $X=1$ 、 $Y=0$ の入力を加えた場合、各論理回路の出力 F の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、論理は正論理とする。

A	B	C
1 0	0	1
2 1	1	1
3 0	1	0
4 1	0	0



A - 10 電力増幅器において、高周波出力電力が 120 [W] で直流供給電流が 4 [A] のときの直流供給電圧の値として、正しいものを下の番号から選べ。ただし、電力増幅器の電力効率は 60 [%] とする。

$$1 \ 20 [V]$$

$$2 \ 30 [V]$$

$$3 \ 40 [V]$$

$$4 \ 50 [V]$$

$$= 200$$

$$P = I \times E$$

$$200 = 4 \times ?$$

$$50$$